


不動産業業況等調査（平成27年10月）^{*1}

● 現在の経営状況^{*2}

		前回からの変化
住宅・宅地分譲業	29.4 p	12.7 p 
不動産流通業（住宅地）	Δ 1.4 p	3.0 p 
ビル賃貸業	5.8 p	Δ 11.6 p 

● 3ヶ月後経営状況見通し^{*3}

		前回からの変化
住宅・宅地分譲業	Δ 1.5 p	Δ 6.5 p 
不動産流通業（住宅地）	Δ 10.1 p	Δ 10.8 p 
ビル賃貸業	15.4 p	11.1 p 

住宅・宅地分譲業の経営状況は前回から 12.7p 改善し 29.4p。
不動産流通業は前回から 3.0p 改善し -1.4p。
ビル賃貸業は前回から 11.6p 悪化し 5.8p。

3ヶ月後の見通しは、住宅宅地分譲業、不動産流通業で悪化、ビル賃貸業で改善。

*1 不動産業を営む企業を対象としたアンケート調査をもとに、不動産業業況指数を算定（-100～+100、0が判断の分かれ目）。
調査時期は毎年1、4、7、10月。

*2 経営の状況 = $\{(\text{「良い」} \times 2 + \text{「やや良い」}) - (\text{「悪い」} \times 2 + \text{「やや悪い」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$

*3 3ヶ月後の見通し = $\{(\text{「良くなる」} \times 2 + \text{「やや良くなる」}) - (\text{「悪くなる」} \times 2 + \text{「やや悪くなる」})\} \div 2 \div \text{回答数} \times 100$

資料：一般財団法人 土地総合研究所「不動産業業況等調査」

[不動産業業況等調査結果\(pdf\)ダウンロード](#)
[時系列データ\(excel\)ダウンロード](#)